

教育だより (海士町教育委員会より)

海士町の学校は元気です!

このコーナーでは、海士町内各学校の様子を紹介、解説します。

その1 複式学級で育つ子どもたちの力

全国的な少子化の中、海士町でも年々児童生徒数が微減しています。今年度から新たに福井小学校の3・4年が複式学級編制となりました。

皆さんはこの「複式学級」をご存知でしょうか。今回は少し紙面を割いて、そのよさを紹介し、複式教育について正しい認識を持っていただきたいと思えます。島根県では、3・4年、5・6年、2学年合わせて児童数が16人以下で複式学級編制を行うことになっています。低学年では8人以下で複式になります。「複式」と対になる言葉が「単式」です。1学年が単体で学級をつくっているのをそう呼びます。他県では、人数によっては3学年以上で編制する「複複式」あるいは2年生と3年生で編制する「変則複式」というものもありますが、島根県では前述のようになっていきます。

さて、それでは複式学級では先生や子どもたちはどのように学習を進めているのでしょうか。

単式学級では1人の担任が配置されますが、複式では2学年併せて担任は1人です。1人で2学年を教えるのです。そのため様々な工夫をします。低・中・高各2年間の内容を2年かけて異学年と一緒に学習するのが「A・B年度方式」です。例えば国語ですと、2年間の様々な学習単元を混ぜて学習していきます。

ところが、これができないのが算数で、どうしても学年別に学習せざるを得ません。したがって、1人の先生が2つの学年を行き来して進める「わたり」と呼ばれる方法で学習します。そんなことで子どもの学習は大丈夫なのか、見たことがない方は必ず心配されます。しかし、慣れてくると実に見事に、先生がいなくても自分たちで学習を進めていくのです。人数が少ない分、子ども同士の関わりが密になり、先生もきめ細かく指導ができます。少人数であることは確かにデメリットもありますが、それ以上のメリットも期待できるのです。

今回は、その学習の様子をもう少し具体的に解説したいと思えます。非常に教育効果の高い手法であるといえます。(教育総務課 指導主事 福岡敏之)



珠算暗算

※今号では紙面の都合上、「教育だより」に掲載しません

第32回さんいん珠算競技大会結果

(松江市プラバホールにて5月18日実施)

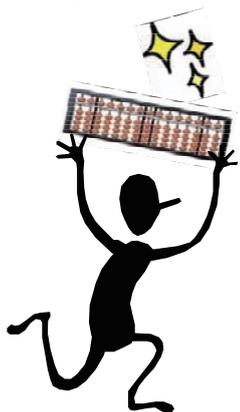
- 個人総合の部 5年生の部 2位 永海知夏さん(菱浦)
- 努力賞 中学生 永原颯貴さん(菱浦)
- 〃 5年生 永原遥太さん(菱浦)
- 〃 3年生 永海舜也さん(菱浦)
- 種目別競技(読上算) 5年生の部 1位! 永海知夏さん(菱浦)

全国珠算学校連盟検定合格者 (5月26日実施)

- | | |
|------------------|------------------|
| 《第282回 珠算検定》 | 《第238回 暗算検定》 |
| 4級 藤井 杏奈さん(北分) | 3級 永海 舜也さん(菱浦) |
| 5級 亀原 智穂さん(宇受賀) | 4級 澤井 かのかささん(菱浦) |
| 5級 磯谷 和摩さん(北分) | 4級 飯古 樹さん(東) |
| 7級 木村 美佑さん(東) | 6級 木村 美佑さん(東) |
| 7級 藤田 帆乃夏さん(宇受賀) | 6級 藤田 帆乃夏さん(宇受賀) |
| 7級 竹本 月乃さん(東) | 6級 竹本 月乃さん(東) |
| 8級 浜崎 遥香さん(北分) | 6級 浜崎 遥香さん(北分) |
| 8級 笹鹿 眞央さん(東) | 6級 淀 翔瑠さん(御波) |
| 8級 淀 翔瑠さん(御波) | |

あま珠算教室・平成24年度珠算暗算検定優秀者

- 2年生 永海舜也さん(菱浦)
- 3年生 花岡知世さん(福井)
- 4年生 永海知夏さん(菱浦)
- 4年生 永原遥太さん(菱浦)
- 5年生 梅田 希さん(宇受賀)
- 6年生 永原颯貴さん(菱浦)



島まるごとチャレンジデー

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー」。海士町の参加も今年で10回目となりました。

カテゴリー1（人口4,999人以下の自治体）に属する海士町は、北海道苫前町と沖縄県東村の3町村で参加率を争うことになりました。地区公民館長さんに中心になっていただき、公民館や広場での体操やスポーツ、ウォーキング等に取り組みました。皆さんの積極的な参加をもちまして、海士町は過去最高の79.1%の参加率となり、苫前町（50.1%）、昨年は80%を越えていた東村（67.1%）を振り切り、見事勝利しました。この活動を一日だけとせず、毎日少しの時間でも運動を意識していただければと思います。（地域共育課）

海士町参加率79.1% 10年連続金メダル獲得！



海士小学校では全校児童で手つなぎ鬼を行いました。



中里地区では公民館から福来の里までウォーキングをし、体操やゲームを行いました。



宇受賀地区では恒例のグラウンドゴルフやウォーキングを大勢で楽しみました。



ひまわりではタオルを使った健康体操を利用者の皆さんと行いました。



福井小学校では異学年が交流してリレーなど行いました。



集落支援員通信 11
14 地区にお邪魔します。

手ぬぐいおひろめ会

5月29日に保々見区民約40名が出席し、手ぬぐいおひろめ会が催されました。

昨年度、保々見の女性陣が中心となり保々見の景色と年中行事をあしらった手ぬぐいを作ったことから、この会をする運びとなりました。集落支援員は手ぬぐい作りや、企画作りを支援しました。

おひろめ会では、手ぬぐいファッションショーや盆歌、踊りで特に盛り上がり、今年の夏は手ぬぐいをつけてキンニヤモニヤ祭りに参加してみたい！という、うれしい声もありました。後日早速、保々見のみなさんが手ぬぐいを使っている様子を見かけ、保々見のことを一層好きになってもらえたように感じました。

14 地区ヒアリングに

行きました。

平成23年度からスタートした集落支援員の活動は、今年で3年目を迎えました。今年には新たに3名（扇谷光恵、井村佐知、辰巳雄基）が加わり、海士町14地区に、ご挨拶を兼ねたヒアリングに行きました。地区で困っていることや、やりたいことなどを聞き、今年度の支援地区を決めました。



今年度の支援予定地区と活動案

- 知々井 : 買い物バスを活用した支援
- 豊田 : 集落調査や地区活動の支援
- 多井 : 出郷者への手紙発行の支援
- 保々見 : 多世代交流の支援
- 崎 : 蘇婆訶梅に関する支援
- 集プロジェクト : 古道具やさん、子ども議会、産業文化祭など

第17号 3年目を迎える!!

今年で3年目!! いろいろな活動をしてみました。

2年間、共に活動した仲間が卒業、新しい仲間、加わりました!!

7. 集落を見守ること
2. 各種団体をつなげる
3. 集落を元気にする新しい仲間!!

今年もたくさんの方との出会いや、お話しを伺うことも大切にして活動していきます!!

今年もたくさんの方との出会いや、お話しを伺うことも大切にして活動していきます!!

日々の集落支援員の活動を、インターネットで発信！
Facebookページ更新中！ぜひご覧下さい。
www.facebook.com/ama14chiku